

IV . 研究・技術協力

1 . 共同研究

(1) 国内

平成20年度は、共同研究契約にもとづく27件の共同研究を実施した。相手先は公設試験研究機関4件、独立行政法人4件、大学等6件、民間18件（延べ数）であった。（相手先が複数の共同研究がある）

(2) 国外

MOU の下で次の機関と研究協力を実施した。

- 1) 大韓民国農村振興庁農業科学技術院：共同研究実施。合同検討会議を開催
- 2) 中国科学院南京土壤研究所：戦略的国際科学技術協力推進事業（JST）に共同で提案・採択
- 3) New Zealand's foremost environmental research organization：共同研究実施。OECD 国際共同研究プログラムで研究者1名を6か月間派遣
- 4) 米国アラスカ大学国際北極圏研究センター
- 5) ドイツ・ボン大学開発研究センター

韓国・アメリカ・ドイツの研究機関と「新規水質汚染物質に対する多成分残留分析法開発」について共同研究契約に基づく4か国共同研究を実施した。POPs22種の水系での分析マニュアルを作成した。

（注）平成20年6月までは、「水系における医薬品類、ニトロソアミン類、ホルモン類及び残留性有機汚染物質の多成分分析法の開発」として実施。

2 . 行政等からの要請による委員会等への専門家の派遣一覧

主催者名	委員会名	役職
環境省自然環境局	平成20年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業(ガンカモ類調査)検討委員会	委員
環境省自然環境局	平成20年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業(シギドリ類調査解析ワーキンググループ)委員会	委員
環境省水・大気環境局	ダイオキシン類環境測定調査受注資格審査検討会への参画及びダイオキシン類環境測定調査精度管理状況の確認に際しての助言	委員
環境省水・大気環境局	中央環境審議会専門委員会	専門委員
環境省地球環境局	平成20年度酸性雨対策検討会(生態影響分科会)	検討員
環境省(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)受託)	平成20年度温室効果ガス排出量算定方法検討会 森林等の吸収源分科会	委員
環境省(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)受託)	平成20年度温室効果ガス排出量算定方法検討会 農業分科会	委員
環境省(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)受託)	平成20年度温室効果ガス排出量算定方法検討会 農業分科会	委員
国土交通省国土技術政策総合研究所	特定外来生物(植物)検討委員会	委員
人事院事務総局人材局	平成21年度国家公務員採用 種試験	専門委員
人事院事務総局人材局	平成21年度国家公務員採用 種試験	専門委員
人事院事務総局人材局	平成21年度国家公務員採用 種試験	専門委員
人事院事務総局人材局	平成21年度国家公務員採用 種試験	専門委員

主催者名	委員会名	役職
内閣府食品安全委員会事務局	食品安全委員会	専門委員
内閣府食品安全委員会事務局	食品安全委員会	専門委員
内閣府日本学術会議事務局	土木工学・建築学委員会学際連携分科会環境工学連合小委員会	委員
内閣府日本学術会議事務局	日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 GLP 小委員会	委員
農林水産省消費・安全局植物防疫課	植物防疫に関する技術連絡会議	委員
農林水産省消費・安全局動物衛生課	輸入畜産物検査に関する検討会	委員
農林水産省関東農政局農村計画部(国営事業管理委員会委員長)	環境に係る情報協議会	委員
農林水産省技術会議事務局筑波事務所	平成20年度数値情報ワーキンググループ	委員
農林水産省技術会議事務局筑波事務所	平成20年度数値情報ワーキンググループ	委員
農林水産省消費・安全局(植物防疫課)	植物防疫に関する技術連絡会議(予察審議)	委員
農林水産省生産局	土壌管理のあり方に関する意見交換会	委員
農林水産省生産局農産振興課技術対策室	農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー	アドバイザー
農林水産省生産局農産振興課技術対策室	農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー	アドバイザー
農林水産省大臣官房	食料・農業・農村政策審議会	専門委員
農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課	国際バイオ燃料基準検討会議	委員
農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課	地球環境問題に関する有識者会議	委員
農林水産省大臣官房統計部	水稻の作柄に関する委員会	委員
農林水産省農村振興局	INWEPF 国内委員会	委員
農林水産省農村振興局	中山間地域等総合対策検討会	委員
農林水産省農林水産技術会議事務局	地球温暖化対策研究推進委員会	委員
農林水産省農林水産技術会議事務局筑波事務所	農林水産研究情報・計算センター2008年システム設計作業部会	有識者
農林水産省農林水産技術会議事務局筑波事務所	農林水産研究情報・計算センター2008年システム調達に関する委員会	委員
農林水産省農林水産技術会議事務局筑波事務所	農林水産研究情報総合センター科学技術計算システム利用プログラム検討ワーキンググループ	委員
農林水産大臣、環境大臣	生物多様性影響評価検討会	委員
文部科学省研究振興局ライフサイエンス課	遺伝子組換え技術等専門委員会	委員
文部科学省高等教育局	大学設置・学校法人審議会(大学設置分科会)	専門委員
つくば市	つくば市環境審議会	委員
つくば市	つくば市景観審議会	委員
熊本県知事	荒尾市浦川流域化学物質汚染対策検討委員会	委員
熊本県知事	川辺川ダム事業に関する有識者会議	委員
群馬県	試験研究課題に係る外部評価会	委員

主催者名	委員会名	役職
滋賀県農政水産部	滋賀県農業・水産業温暖化対策検討委員会	委員
静岡県浜松土木事務所長	佐鳴湖浄化対策専門委員会	委員
千葉県知事	千葉県試験研究機関評価委員会環境研究センター課題評価専門部会	構成員
柏市	柏市緑の基本計画策定委員会	委員
富山県	富山県環境審議会土壌専門部会	専門員
福島県農林水産部長	経営体育成基盤整備事業双渦地区生育障害対策検討会	アドバイザー
北海道環境生活部	平成20年度エゾシカ保護管理検討会	委員
(独)科学技術振興機構	JST イノベーションサテライト茨城 アドバイザリグループ	アドバイザー
(独)科学技術振興機構	良いシーズをつなぐ知の連携システム	外部専門家
(独)科学技術振興機構	科学技術振興調整費審査作業部会	委員
(独)国際農林水産業研究センター	英文誌 JARQ の編集委員会	委員
(独)国際農林水産業研究センター	英文誌 JARQ の編集委員会	委員
(独)国立環境研究所	環境省請負業務「除草剤耐性遺伝子の流動に関する調査・研究業務」	委員
(独)国立環境研究所	平成20年度水産動植物登録保留基準の運用・高度化検討会	委員
(独)国立環境研究所	平成20年度水産動植物登録保留基準の運用・高度化検討会	委員
(独)国立環境研究所	地球温暖化研究検討会(温暖化研究者フォーラム)	委員
(独)種苗管理センター	登録品種の保存標本・DNA使用等検討委員会	委員
(独)種苗管理センター	独立行政法人種苗管理センター調査研究評価委員会	委員
(独)森林総合研究所	独立行政法人森林総合研究所遺伝子組換え生物等第一種使用等業務安全委員会	委員
(独)農業生物資源研究所	平成20年度市民参加型展示ほ場検討会	委員
(独)日本原子力研究開発機構	施設利用協議会	専門委員
(独)農業生物資源研究所	農業生物資源ジーンバンク事業連絡協議会	委員
(独)農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター	「イノベーション創出基礎的研究推進事業」書類審査	審査委員
(独)農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター	「イノベーション創出基礎的研究推進事業」書類審査	審査委員
(独)農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業総合研究センター	新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業「長距離イネウンカ類の飛来予測システムの実用化技術の開発」	外部評価委員
(株)トロピカルテクノセンター	平成20年度地域イノベーション創出研究開発事業研究推進会議	委員
(株)リパネス	宇宙種管理委員会	委員
(財)下水道新技術推進機構	東京湾再生推進会議陸域対策分科会陸域汚濁負荷削減検討アドバイザー会議	委員
(財)環境科学技術研究所	微量元素葉面挙動調査検討委員会	委員
(財)環境科学技術研究所	放射性物質形態別移行調査検討委員会	委員
(財)資源・環境観測解析センター	PALSAR データ利用委員会	委員
(財)自然環境研究センター	「平成20農薬による陸域生態リスク評価手法確立調査」検討委員会	検討委員
(財)自然環境研究センター	「平成20農薬による陸域生態リスク評価手法確立調査」検討委員会	検討委員

主催者名	委員会名	役職
(財)自然環境研究センター	外来貝類対策技術検討調査調査検討委員会	委員
(財)森とむらの会	森林と水田の一体的整備による食糧安全保障の確保に関する政策考察研究会	委員
(財)日本環境衛生センター酸性雨研究センター	乾性沈着量推定に関する専門家グループ	委員
(財)日本環境衛生センター酸性雨研究センター	平成20年度酸性沈着解析ワーキンググループ	検討委員
(財)日本穀物検定協会	新技術開発検討会議	外部有識者
(財)日本植物調節剤研究協会	緑地管理除草剤薬効害試験委員会	専門調査委員
(財)日本水土総合研究所	国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)の評価に係る検討会	委員
(財)農業技術協会	「農業技術」誌の編集委員会	編集委員
(財)電力中央研究所	環境省アドバイザーボード会合(Ba-086)	アドバイザー
(財)日本環境衛生センター酸性雨研究センター	平成20年度生態影響解析ワーキンググループ	検討委員
(社)環境情報科学センター	ダイオキシン類環境測定調査受注資格審査分科会及び統括主査・主査会議	主査
(社)国際環境研究協会	平成20年度地球環境研究企画委員会第1研究分科会事前評価専門部会	委員
(社)日本下水道協会	「再生と利用」編集委員会	委員
(社)日本下水道協会	下水汚泥コンポスト利用促進連絡会	委員
(社)日本環境測定分析協会	環境測定分析士委員会	委員
(社)日本草地畜産種子協会	循環型畜産の確立に向けた調査普及事業(環境に配慮した草地飼料畑の持続的生産体系調査事業)における環境保全推進委員会	委員
(社)日本草地畜産種子協会	循環型畜産の確立に向けた調査普及事業(環境に配慮した草地飼料畑の持続的生産体系調査事業)における環境保全推進委員会	委員
(社)農林水産航空協会	「平成20年度有機リン系農薬の評価及び試験方法の開発調査事業」事業推進検討委員会	委員
(社)農林水産先端技術産業振興センター	「産学官連携による食料産業等活性化のための新技術開発事業」研究推進会議	委員
(社)農林水産先端技術産業振興センター	「産学官連携による食料産業等活性化のための新技術開発事業」研究推進会議	委員
みずほ情報総研(株)環境・資源エネルギー部	地球的規模の問題に対する食料・農業・農村分野の貢献手法に関する検討調査検討委員会	委員
学校法人東海大学情報技術センター	地球環境変動観測ミッション(GCOM)委員会	委員
学校法人東京農業大学大学院農学研究科	学位論文審査委員会学位論文審査	審査委員
学校法人東京農業大学大学院	学位論文審査委員会	副査
国立大学法人茨城大学農学部	受託研究事業「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業温湯散布による施設イチゴの農薬使用量削減と保鮮技術の確立」	外部委員
国立大学法人山口大学工学部	委託研究事業「新エネルギー技術研究開発/バイオマスエネルギー高効率転換技術開発(先導技術開発)/耐熱性酵母による低コスト化発酵技術の開発」研究推進委員会	委員
国立大学法人神戸大学	神戸大学バイオセーフティ統括管理委員会	委員
国立大学法人筑波大学	学位論文審査委員会	委員
国立大学法人長岡技術科学大学	博士學位論文の審査委員会	審査委員
国立大学法人東京農業大学生物システム応用科学府	平成20年度農用地土壌環境調査手法等検討調査会	委員

主催者名	委員会名	役職
学校法人玉川大学	玉川大学学位論文の審査委員	副査
公立大学法人大阪市立大学	文部科学省ナショナルバイオリソースプロジェクト酵母遺伝資源運営委員会	委員
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	森林等の吸収源問題に関するワーキング・グループ	委員
全国土地改良事業団体連合会	土地改良事業換地等対策調査検討委員会	委員
全国土地改良事業団体連合会	平成20年度農業農村整備優良地区コンクール選定審査会	委員
全国土地改良事業団体連合会【農水省】	土地改良費用負担合理化調査検討委員会	委員
日本エヌ・ユー・エス(株)	平成20年度新規 POPs 等研究会	委員
(株)トロピカルテクノセンター	NEDO 地域イノベーション創出研究開発事業「サトウキビ由来素材を利用した機能性食品・化学品等の開発」	委員
(財)リモート・センシング技術センター	衛星リモートセンシング推進委員会	委員
(財)リモート・センシング技術センター	衛星リモートセンシング推進委員会	委員
(社)日本下水道協会	下水汚泥緑農地利用促進連絡会	委員
(社)農林水産技術情報協会	書面審査専門評価委員会	委員
(財)日本植物調節協会	農薬流出防止技術評価事業検討会	委員
土壤保全調査事業全国協議会	土壤保全調査事業全国協議会	アドバイザー

3. 海外機関との連携

国際研究コンソーシアムの構築

モンスーンアジア農業環境研究コンソーシアム(MARCO)の活動の一環として、土壤情報システムに関する国際ワークショップの開催等を実施した。また、イベントや研究者招聘に関する情報掲載、メンバー機関のリンク構築などMARCO ホームページの充実を図った。なお、海外との連携協力関係の現状調査を行い、MARCO への参加の働きかけを実施したこと等により、MARCO のメンバー研究機関が12機関から17機関に増加した。

国際研究機関や研究者との共同研究、連携強化

国際会議の開催、多数の MOU に基づく国際共同研究、海外機関からの研究者受入を行った。また、国際的人材育成のため4人を長期在外研究に派遣するなど国際研究機関等への研究者の派遣を実施した。台湾において「アジア・太平洋地域における農業環境で問題となる有害植物・昆虫に関する国際セミナー」を開催した。

4. 受入研究員等一覧

制度名	受入れ研究領域等	人数	派遣元	期間	研究課題
JSPS 特別研究員	生態系計測研究領域	1	岐阜大学連合農学研究科 PD	18.4.1~ 20.6.30	リモートセンシングと GIS による草資源量および家畜栄養摂取量の広域評価手法の開発
	土壌環境研究領域	1	筑波大学農学研究科 PD	19.1.1~ 21.12.31	安定同位体を利用した土壌中の可給態カドミウム量測定法の開発
	大気環境研究領域	1	東京大学大学院農学生命科学研究科 PD	19.4.1~ 22.3.31	水田におけるメタンバブル賦存量の計測技術の開発と貯留・放出に及ぼす変動要因の解明
	有機化学物質研究領域	1	九州大学大学院生物資源環境化学府 PD	19.4.1~ 20.9.30	木質炭化素材を用いた POPs 分解複合微生物系の構築とバイオレメディエーション
	物質循環研究領域	1	筑波大学農学研究科 PD	20.4.1~ 23.3.31	農耕地における地下浸透水への溶存温室効果ガス排出量を決定する要因の解明
エコフロンティア・フェロー	大気環境研究領域	1	ベトナム 南部水資源研究所	20.4.1~ 21.3.31	気候変化に伴う水資源の量と質の変動がメコンデルタの米生産に及ぼすリスク評価
MARCO 招聘研究員	物質循環研究領域	1	中国科学院南京土壤研究所	20.8.17~ 20.9.17	アジア地域の農業生態系における物質循環負荷軽減策評価に関する比較研究
外国人招聘研究員	生態系計測研究領域	1	中国 南京農業大学	20.1.27~ 20.4.5	環境保全型野内管理・作物管理のためのハイパスベクトル計測データの高度利用による窒素成分評価法に関する共同研究
JSPS 外国人招聘研究者(短期)	理事長	1	オランダ ワーヘニンゲン大学	21.3.2~ 21.4.9	「自然管理農業」のエコシステムサービスに関する比較研究
受入研究員	生物多様性研究領域	2	Landcare Research New Zealand Ltd.	20.6.18~ 20.6.30	ランドケアリサーチと農環研の MOU に基づく共同研究および研究打合せ
	有機化学物質研究領域	1	カリフォルニア大学サンタクルーズ校	20.7.11~ 20.7.12	セミナー講演、国際共同研究打合せ
	生物多様性研究領域	2	Landcare Research New Zealand Ltd.	20.8.16~ 20.8.23	ランドケアリサーチと農環研の MOU に基づく共同研究および研究打合せ
	生態系計測研究領域	1	林原生物化学研究所類人猿研究センター	20.10.27~ 20.11.7	リモートセンシングと GIS 解析を活用するアフリカの霊長類の生息地内における農林業及び牧畜の現状を把握するための手法について打合せ
	物質循環研究領域	6	韓国農業科学技術院	20.10.29~ 20.10.31	持続的農業生産のための農業環境のリスク評価に関する日韓共同研究打合せ
	物質循環研究領域	1	南京農業大学大学院	21.1.8~ 21.1.22	「農業生態系流域における窒素循環およびその水質に及ぼす影響に関する比較研究」打合せ
	物質循環研究領域	1	中国科学院南京土壤研究所	21.1.8~ 21.1.22	「農業生態系流域における窒素循環およびその水質に及ぼす影響に関する比較研究」打合せ
	生物多様性研究領域	1	Ferdowsi University of Mashhad,Iran	21.1.15~ 21.1.22	「新規生理活性物質の単離同定と作用機構の検証」共同研究打合せ
	生物多様性研究領域	1	University of Malaya	21.1.14~ 21.1.22	「新規生理活性物質の単離同定と作用機構の検証」共同研究打合せ
	有機化学物質研究領域	2	韓国環境管理公団 環境分析研究センター	21.3.15~ 21.3.21	POPs の多成分一斉分析法打合せ
大気環境研究領域	1	University of Illinois	21.3.15~ 21.3.20	FACE 研究の推進打合せ	
依頼研究員	生物多様性研究領域	1	Pakistan Museum of Natural History	19.11.16~ 20.11.15	The Study of Advanced Taxonomic and Conservation Techniques Applying on Plants Species with Toxic or Other Biologically Functional Ingredients Implied Market as well as Environment
	有機化学物質研究領域	1	韓国農村振興庁作物科学院嶺南農業研究所	19.12.10~ 20.5.28	環境影響評価のための農薬の挙動に関する研究
	物質循環研究領域	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	20.4.1~ 21.3.27	水稻アポプラスト液中のアスコルビン酸の定量
	農業環境インベントリーセンター	1	文京学院大学経営学部	20.6.2~ 21.3.31	戦前期肥料依頼分析成績帳簿の分析
	生物生態機能研究領域	1	茨城県農業総合センター園芸研究所	20.10.1~ 20.12.28	メロン地上部病原菌の各種薬剤に対する感受性検定

制度名	受入れ研究領域等	人数	派遣元	期間	研究課題
技術講習生	生物生態機能研究領域	1	筑波大学大学院生命環境科学研究科	20.4.1~ 20.6.30	土壌微生物の突然変異株解析手法の習得
	生物多様性研究領域	1	筑波大学生命環境科学研究科	20.4.1~ 20.9.30	アキギリ属における遺伝マーカーの開発および交雑検出
	有機化学物質研究領域	1	東京理科大学薬学部	20.4.1~ 20.8.30	GC/MS および LC/MS/MS による環境水中の微量有機化合物の分析法、および LC/MS による未知有機化合物の同定法の習得
	土壌環境研究領域	1	筑波大学大学院生命環境科学研究科	20.4.1~ 21.3.31	土壌中の成分同位体分析の習得
	土壌環境研究領域	1	筑波大学大学院生命環境科学研究科	20.4.1~ 21.3.31	炭素安定同位体比測定応用技術の習得
	生物多様性研究領域	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	20.4.1~ 21.3.31	分子遺伝学実験関連の分析手法と実験機器利用法
	生物多様性研究領域	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	20.4.1~ 21.3.31	空間解析手法およびフィールド調査実験手法の習得
	生物生態機能研究領域	1	東京農業大学大学院農学研究科	20.4.1~ 21.3.31	植物常在微生物の分類・同定・フロー解析
	生物多様性研究領域	1	東京農業大学大学院農学研究科	20.4.7~ 21.3.31	アレロパシー活性の検定と他感物質の単離・同定法の習得
	生態系計測研究領域	1	筑波大学大学院生命環境科学研究科	20.4.14~ 21.3.31	渦相関法による生態系 - 大気間フラックスの測定 衛星・航空機リモートセンシングデータの解析 土壌 - 植生 - 大気結合モデル(SVAT モデル)の改良
	大気環境研究領域	1	茨城大学理学部	20.4.21~ 20.8.12~	農業生態系におけるガス代謝項目(ガス分析、土壌分析)にかかわる分析項目の習得
	生物多様性研究領域	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	20.4.25~ 20.7.31	水田における水生生物の調査及び空間解析手法の習得
	生物多様性研究領域	1	東京農工大学大学院連合農学研究科	20.5.1~ 21.3.31	被覆植物のアレロパシー活性の検定と他感物質の単離・同定法の習得
	生物生態機能研究領域	1	茨城大学農学部	20.5.1~ 21.3.31	カバークロップの利用と土壌線虫に関する調査・研究
	大気環境研究領域	1	筑波大学大学院生命環境科学研究科	20.5.12~ 21.3.31	陸域生態系の個体ベースモデリングおよび解析手法
	有機化学物質研究領域	1	横浜国立大学大学院環境情報研究院	20.5.26~ 21.3.31	大気中ポリ塩素化ナフタレン等の分析法の検討、および、それら物質のバックトラジェクトリ解析による広域拡散の解明
	有機化学物質研究領域	1	山形大学大学院農学研究科	20.6.2~ 21.3.31	土壌中アトラジン分析法の習得
	有機化学物質研究領域	1	山形大学農学部	20.6.2~ 21.3.31	土壌中アトラジン分析法の習得
	農業環境インベントリーセンター	1	茨城大学農学部	20.6.2~ 21.3.31	カバークロップの利用と土壌炭素動態モデルの確立
	物質循環研究領域 大気環境研究領域	1	玉川大学農学研究科	20.6.30~ 20.10.31	農地における炭素循環調査にかかわる実験手法の習得
	土壌環境研究領域	1	筑波大学大学院生命環境科学研究科	20.7.1~ 21.3.31	土壌中の粘土鉱物のX線回折法による同定
	大気環境研究領域	1	静岡県立大学	20.7.4~ 21.3.31	水田生態系での環境測定およびガス測定の習得
	生物多様性研究領域	1	宇都宮大学農学研究科	20.7.8~ 20.10.9	切り花のアレロパシー活性の検定と他感物質の単離・同定法の習得
	大気環境研究領域	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	20.7.13~ 20.7.20	イネのガス交換速度の測定に関する技術習得
	有機化学物質研究領域	1	東京理科大学薬学部	20.7.22~ 20.12.26	蛍光光度計を用いた水処理過程での蛍光物質の3次元蛍光スペクトル解析技術の習得
	有機化学物質研究領域	1	新潟県農業総合研究所園芸研究センター	20.7.22~ 21.3.31	土壌および植物体の POPs の分析手法の習得
	生物多様性研究領域	1	京都大学大学院農学研究科	20.7.22~ 20.9.12	イネ開花期の気象条件、穂の温度、開花の推移、圃場中の花粉濃度等の関係を解析し、イネの開花時間を正確に予測するモデルを構築する

制度名	受入れ研究領域等	人数	派遣元	期間	研究課題
技術講習生	有機化学物質研究領域	1	バリエーション テクノロジーズ ジャパン リミテッド	20.8.5～ 20.9.12	河川水中の残留農薬分析のための前処理手法の習得
	大気環境研究領域	1	京都大学大学院農学研究科	20.9.16～ 20.9.19	大気拡散モデルと数値シミュレーション手法、地形や地表状態などの境界条件のパラメタライズ方法の習得
	生物生態機能研究領域	1	京都大学大学院農学研究科	20.9.24～ 20.9.26	線虫の分子生物学的研究手法
	生物多様性研究領域	1	筑波大学生命環境科学研究科 P D	20.10.1～ 20.11.14	閉鎖系における虫媒植物の訪花実験
	生物生態機能研究領域	1	地域資源循環技術センター	20.10.2～ 21.3.31	セルラーゼによるソフトセルロース糖化に影響を及ぼす因子に関する研究
	生物多様性研究領域	1	武蔵工業大学大学院環境情報学研究科	20.10.6～ 21.3.31	オニグルミとニセアカシアにおけるアレロパシー活性の検定及びアレロケミカルの単離・同定法の習得
	大気環境研究領域	1	茨城大学理学部	20.10.8～ 21.3.31	農業生態系におけるガス代謝項目（ガス分析、土壌分析）にかかわる分析項目の習得
	生物生態機能研究領域	1	筑波大学大学院生命環境科学研究科	20.10.14～ 21.3.31	土壌微生物の R N A 抽出及び解析手法の習得
	土壌環境研究領域	1	慶應義塾大学法学部	20.11.4～ 21.3.31	炭素および窒素安定同位体比測定技術の習得
	大気環境研究領域	1	高知県農業技術センター	20.11.10～ 20.11.14	水稻白未熟粒発生モデル化と予測に関する研修
	生物多様性研究領域	1	千葉大学大学院園芸学研究科	20.11.17～ 21.3.31	緑化植物のアレロパシーの検索とアレロケミカルの同定方法の習得
	生物多様性研究領域	1	東京学芸大学教育学部	20.11.25～ 21.1.30	分子マーカーを用いた雑種性タンポポの識別
	生物多様性研究領域	1	九州大学大学院システム生命科学府	20.12.1～ 21.1.30	雑種性タンポポと日本産2倍体タンポポの戻し交雑における染色体対合様式の解析
	農業環境インベントリーセンター	2	福岡県農業総合試験場	20.12.15～ 20.12.19, 21.1.19～ 21.1.23	炭素窒素分析装置に関する分析技術の習得
	生物多様性研究領域	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	21.2.2～ 21.3.31	植生調査データの解析
	農業環境インベントリーセンター	1	筑波大学生命環境学群生物学類	21.2.2～ 21.3.31	昆虫標本コレクション管理
	生物生態機能研究領域	1	財団法人日本園芸生産研究所	21.3.2～ 21.3.31	GFP 遺伝子組換体（糸状菌 <i>Fusarium oxysporum</i> ）の検出と観察技術の習得
	生物多様性研究領域	1	愛媛県農林水産研究所	21.3.9～ 21.3.10	キュウリ黄化えそ病及びその媒介昆虫（ミナミキイロアザミウマ）の分布と拡大および発生推移に関する統計学的解析手法
生物多様性研究領域	1	香川県農業試験場病害虫防除所	21.3.9～ 21.3.10	香川県におけるキュウリ黄化えそ病の分布拡大と媒介昆虫ミナミキイロアザミウマの飛翔分散試験に関するガンマモデル利用法	
教育研究研修生	有機化学物質研究領域	3	東京農業大学大学院農学研究科	20.4.1～ 21.3.31	（農芸化学）
	生物生態機能研究領域	1	筑波大学大学院生命環境科学研究科	20.4.1～ 21.3.31	（森林微生物機能解析学）
	生態系計測研究領域	1	東京農業大学大学院農学研究科	20.4.1～ 21.3.31	（農学）
	生態系計測研究領域	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	20.4.1～ 21.3.31	（連携講座エコロジカルセイフティ学）
	有機化学物質研究領域	1	東京農業大学大学院農学研究科	20.12.15～ 21.3.31	（農芸化学）
インターンシップ	大気環境研究領域	1	宮崎大学農学部	20.8.18～ 20.8.29	
	有機化学物質研究領域	1	新潟大学農学部	20.8.18～ 20.8.29	
	物質循環研究領域	1	東京大学農学部	20.8.18～ 20.8.29	

制 度 名	受入れ研究領域等	人数	派遣元	期 間	研 究 課 題
インターンシップ	物質循環研究領域	1	名城大学農学部	20.8.18～ 20.8.29	
	生物生態機能研究領域	1	山形大学農学部	20.9.3～ 20.9.17	
	生物生態機能研究領域	2	九州大学農学部	21.3.10～ 21.3.23	
豊橋技術科学大学実務訓練学生	生物生態機能研究領域	1	豊橋技術科学大学エコロジー工学課程	21.1.8～ 21.2.24	

5. 大学との連携

(1) 連携大学院及び連携講座

筑波大学、東京工業大学及び東京農業大学とは、連携大学院方式による教育研究協力に関する協定が結ばれている。また、東京大学大学院農学生命科学研究科と連携講座(エコロジカル・セイフティー学)に関する協定が結ばれている。このような大学との包括的協力協定等に基づき、平成20年度には、教授、准教授及び講師等として35名を派遣した。

連携講座及び教育研究協力に関する協定に基づき、教育研究研修生として7名(筑波大学1名、東京大学1名、東京農業大学5名)の大学院生を受け入れ、研究と論文作成の指導を行った。

連携推進協定に基づき、豊橋技術科学大学と連携・協力を推進し、実務訓練学生1名を受け入れた。

(2) (財)農民教育協会鯉淵学園

鯉淵学園との間に締結した「環境保全・循環型農業の実証研究」に関する教育研究協力に関するMOUに基づいて、当所から客員研究員14名を派遣して講義を実施し、実証ほ場での試験・研究を継続した。

(3) 大学への委託

受託研究プロジェクトについては大学へ55件を委託するとともに、1件の研究課題を受託した。

(4) インターンシップ

インターンシップ実施規定により、7名(九州大学2名、宮崎大学、東京大学、名城大学、山形大学各1名)の学生を研究業務体験に受け入れた。

6. 依頼同定、分析及び技術相談

行政、各種団体、大学等の依頼に応じ、研究所が有する高度な専門的知識が必要とされ他の機関では実施が困難な昆虫及び植物の分析・鑑定(22件)を実施するとともに、農業環境に係る様々な技術相談(200件以上)に対応した。